

質問書回答⑥

件名) 長野自動車道 一本松トンネル (上り線) 北補強工事

No	質問箇所	質問事項	回答
1	全体概要・トンネルインバート補強工設計図 20~22/124 土留工	インバート掘削の土留工に使用する横矢板 (鉄矢木 15 型) について、インバートコンクリート接続部分の横矢板は撤去する設計です。しかし、鉄矢木に撤去により裏側の土砂流出の懸念があります。また過去の工事ではインバート部分も存置する設計 (但しインバートコンクリート内に鋼製アーチ支保工を設置し親杭 H 鋼と接続されていた) も少なからずありました。ついては本工事でも鉄矢木を存置しインバートを施工することは可能でしょうか。また、存置する場合の施工条件等があればご教示ください。	インバートコンクリート接続部分の横矢板については、設計図 (全体概要・トンネルインバート補強工) 20/124 に示すとおり存置は不可能です。ただし、技術提案における施工条件書 性能・機能 4. 定義 (評価項目 3) に記載するインバートの仕様・形状の変更を行う技術提案をする場合で、インバートコンクリートと一体構造物となり撤去できない構造を計画している場合は、同条件書 4-1 インバート構造 4-1-1 仕様・形状 に従うこととします。